「換気扇コントローラ」 工事説明書　　型式　ARU-02S

「換気扇コントローラ」ARU-02 シリーズは、空気汚れセンサで室内空気の汚れを感知し、それに応じて接点を開閉するスイッチです。外部制御入力機能付きの換気扇に連動させてご使用ください。

梱包内容

本体 … 1 ／ プレートカバー … 1 ／ 取付ねじカバー（A･B） … 各 1 ／ 工事説明書 … 1

取扱説明書 （保証書付）… 1 ／ 設置工事でのご注意 … 1

設置場所について

換気扇コントローラは、通常、室内壁面のスイッチボックス内に取り付けます。室内空気を代表するのに適した位置に設置してください。設置高さは人の顔の位置がひとつの目安です。（床面から1～1．5m程度）

次のような場所には設置しないで下さい。 故障の原因となります。

1　湿気の多いところ
2　直接日光のあたるところ
3　粉塵･油煙の多いところ
4　屋外など直接雨や水滴のかかるところ

電源について

換気扇コントローラの電源は、常時通電状態にしてください。
換気扇コントローラは設置場所の空気質を常時モニターして、動作感度補正を行います。定期的に電源が切れますと、この機能が毎回初期状態にリセットされ、補正機能が働かなくなります。

安全上のご注意

お使いになる人への危害や財産への損害を未然に防止するために、この取扱説明書には絵表示を用いて注意事項を説明しております。

⚠警告	回避しないと、死亡または重傷を招く可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	回避しないと、軽傷を負うかまたは物的損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。

⚠警告　指定以外の電圧では使用しない

本機の電源は AC100V（50／60Hz）です。
これ以外の電源電圧ではご使用になれません。火災･感電の原因になります。

⚠警告　配線工事は正しくおこなう

配線工事は各種基準や規定に従って、確実におこなってください。誤った配線工事は、漏電、感電や火災の恐れがあります。

⚠警告　分解･改造は絶対にしない

本機の分解、改造は絶対にしないでください。火災、感電、けがの原因となります。

⚠注意　本体は確実に取り付ける

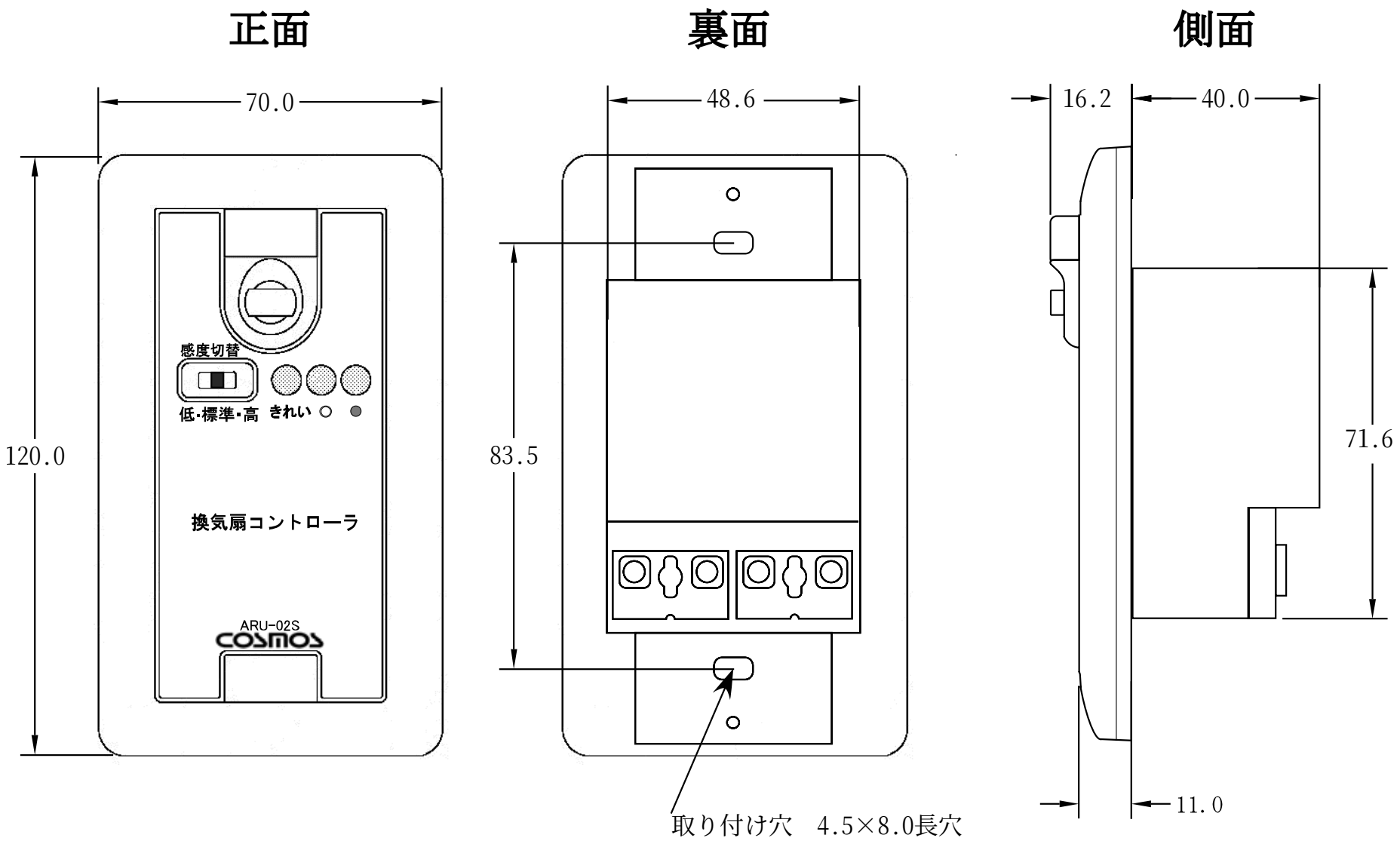
本機を落下させたり、衝撃を与えないようにしてください。故障の原因となります。特に、設置工事の際には十分にご注意ください。

⚠注意　以下のガスをセンサ部にかけない

センサ部にふきかけたり、触れさせたりしないでください。故障の原因となります。

- ヘアスプレー
- シリコーン系接着剤
- タバコの煙
- オイルミスト　など

外形寸法図



（ 単位　mm ）

a 接点のロジック切り替え（機器の設置・試運転の終了後に行ってください）

換気扇の動作に合わせて a 接点のロジックを切り替えます。

※三菱電機製の業務用換気扇や他メーカーの一部の換気扇の強/弱運転切り替えにお使いの場合（弱運転のときに、強/弱切り替えスイッチの接点が ON となる結線の機種）はこの設定を行ってください。

初期設定は正ロジックになっています。右表を参考に選択してください。

		a接点 正ロジック	b接点 逆ロジック
空気	清	OFF	ON
	汚	ON	OFF

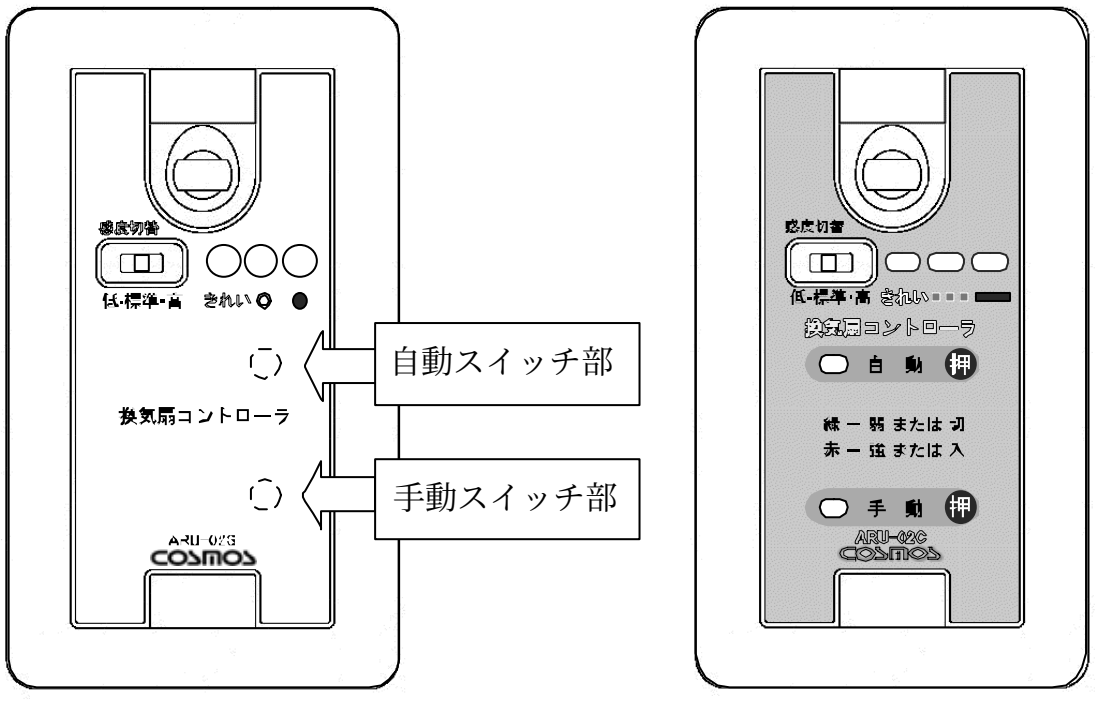
●ロジックの切り替え

はじめに、手動スイッチを5秒以上長押すると、全てのＬＥＤ表示が消えます。
ＡＲＵ-０２Ｓは自動スイッチおよび手動スイッチの表示がありませんので、下図の該当部分を押してください。

- **逆ロジック（b接点動作）への切り替え**
  手動スイッチを押して、電源を入れる。

- **正ロジック（a 接点動作）への切り替え**
  自動スイッチを押して、電源を入れる。

約6分間全てのランプが点滅し、動作を再開したときにロジックの切り替えが完了します。



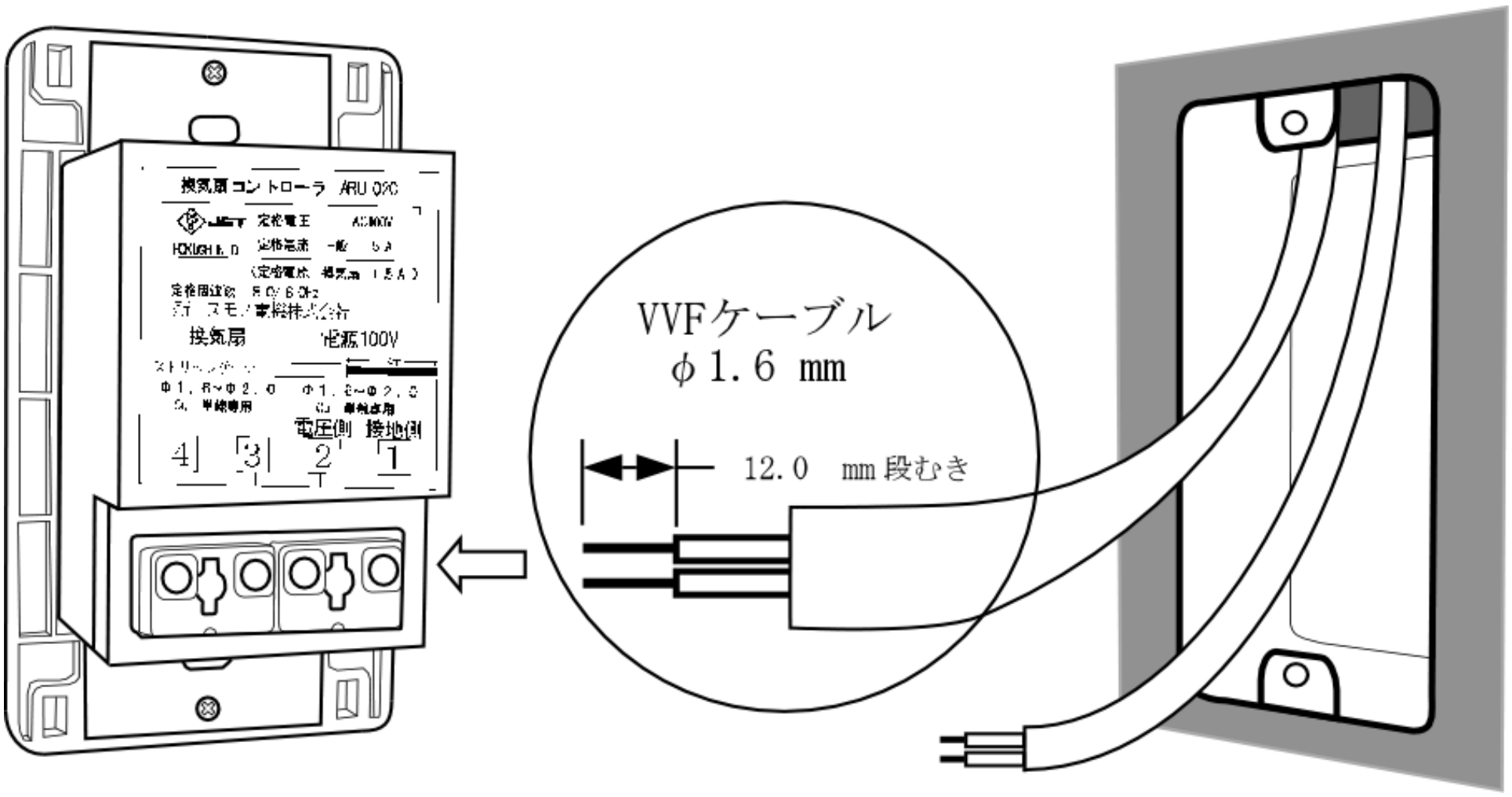
ARU-02S　　ARU-02C

施工方法

①壁にスイッチボックスを設置します。　（適合スイッチボックス　JIS　1口標準ボックス深型）

②結線図に従い、本体に正しく結線します。

代表的な結線図は結線図のページをご覧ください
（詳しくはホームページにも記載しております　http://www.new-cosmos.co.jp/infor/smell/aru02.html）



⚠警告

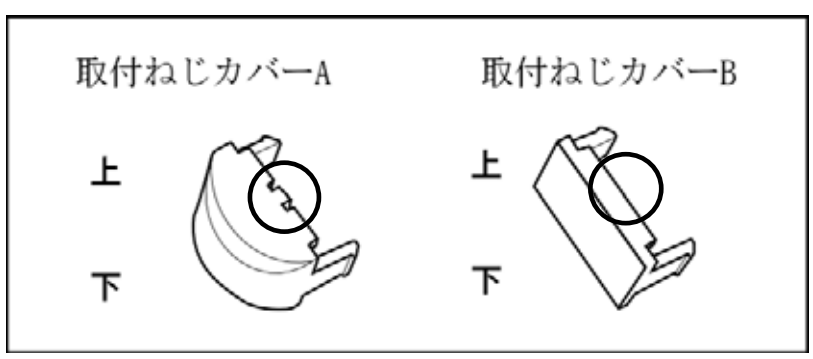
結線する場合、電線を奥まで差し込んでください。差込が不十分な場合、発熱する恐れがあり火災の原因となります。

活線挿抜は行わないでください。校正データが喪失する恐れがあります。

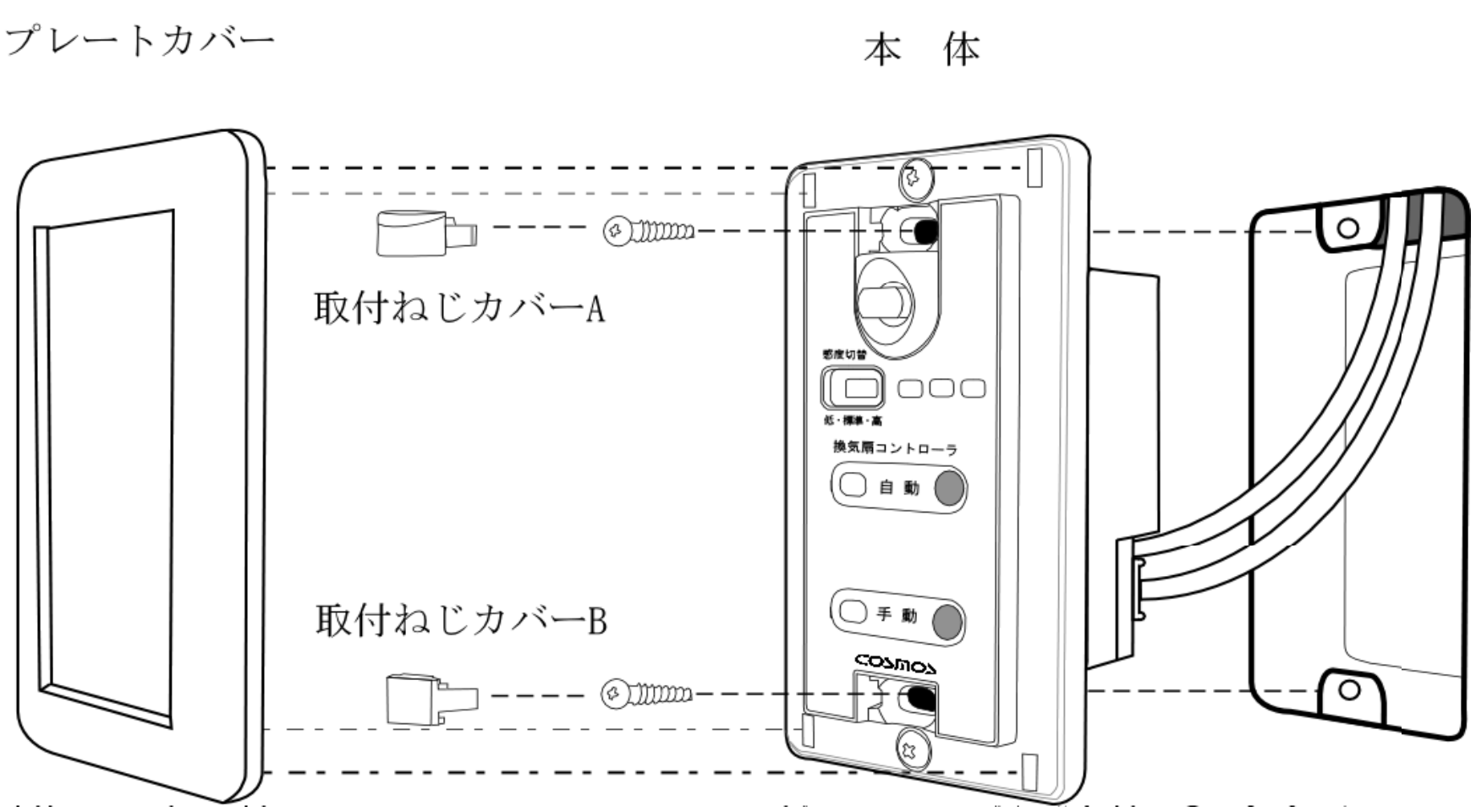
③ スイッチボックスに本体を取り付けます。

壁のスイッチボックスに本体をねじ止めする。（2箇所）

取付ねじカバー（A・B）の上下を確認して本体にはめ込む。切り欠き部分（○の箇所）の有無を確認してください。



④プレートカバーをはめ込む。



取付ねじは付属しておりません。スイッチボックスに適合するものをご用意ください。

試運転の方法

1. 通電する前に、もう一度配線が正しく結線されているか確認して下さい。
2. 本機の電源供給ラインの電源ブレーカを入れます。電源が入ると本機は初期動作を始め、すべての LED ランプが約6分間点滅します。この間、換気扇へ信号は出力されません。
3. 約6分間経過後、空気汚れ表示の左端 LED ランプ（緑色）と自動運転 LED ランプ（緑色）が点灯します。以後、室内の空気汚れをセンサが監視します。

※空気が汚れていると判定した場合

- 空気汚れ表示の LED（緑）ランプ2つと右端 LED（赤）ランプが点灯します。
- 自動運転 LED ランプが（赤）点灯します。
- 接点出力が「閉」の状態になり、本機に接続された換気扇が動作します。

4. 手動ボタンを押して、手動運転 LED ランプ（緑）が点灯することを確認してください。以後、手動ボタンを押すごとに、換気扇の ON と OFF が切り替わります。（ON：LED ランプ（赤）／OFF：LED ランプ（緑））

※手動ボタンは、ボタンを押して、離したときに手動運転に切り替わります。（押している間は切り替わりません）
手動ボタンを5秒以上長押しないでください。ロジック切り替えモードになり全ての LED 表示が消えます。

※ 自動ボタンは押したときに自動運転に切り替わります。